

ゆいのき ミニ

速報版 32

R3.12.2

室田和宏

「学校環境緑化モデル事業完成記念式典」

「学校環境緑化モデル事業」が完成しました。これまで、大きなクレーンを使った高木の伐採作業の様子などを紹介してきましたが、6年生が久しぶりに”うたごえ広場”に集い、緑化委員会のメンバーが中心になって役割を担い、式典を実施しました。ソメイヨシノ3本をプール沿いの上り口に植えて並木を作り、クヌギ、エゴノキ、シャクナゲ、ヤシオツツジ、レンギョウ、キンモクセイ、ヤマブキの植樹も行いました。5年後、10年後の姿がとても楽しみです。傷んでいた竹垣もきれいになり、植え込みもしっかり刈り込んで、見違えるほどです。緑化事業を主催していただいた「とちぎ環境・みどり推進機構」の皆様と協賛企業の株式会社ローソン様、そして、長期にわたり整備作業に携わっていただいた川出園芸様に感謝申し上げます。

コロナ禍となり、保護者の皆様には、本校自慢の「まごころ広場」に足を踏み入れる機会が少なくなっていました。参観日等で学校にお越しになった際にはぜひご覧になってください。上り口は校舎と体育館の間をプールのほうへ抜けたところにございます。

また、この機会に、しばらくの期間、保護者の見学を受け付けたいと思います。「まごころ広場見学希望」と学校までご連絡ください。



2年生は生活科でリンゴ狩りに
でかけ、バスの整理券をとったり、運
賃円を支払ったりとハラハラドキド
キの体験活動になりました。



各種表彰おめでとう！

左から、学童水泳記録会 200m個人メドレー1位の
さん、防火ポスター優賞の阿部純也さん、地域安全マップ

金賞の
さん、下水道い
ろコンクール
入賞の
さん さん
さん さん
です。



※2階トイレの改修工事が終わりました。清掃もしっかりして、みんなできれいに使いましょう！

ゆいのき ミニ ニンジン収穫，大谷資料館，学習発表！



「できるだけ根元が太くなっているのを選んで、大きいのを収穫してくださいね。大きくても小さくても一人7本ですよ。」わたしも厳選した大きなニンジン5本を生まれて初めて収穫しました。青空のもと、多気山を眺めながらの収穫は、1，2年生にとって、また保護者の皆様にとっても貴重な体験活動になったことでしょう。3，4年生は大谷資料館へ出かけました。本地区特産の大谷石については、「宇都宮学」の副読本でも大きく扱われ、周辺の観光もがぜん盛り上がりを見せています。「家が近いのに、実は今日初めて資料館に入るのです。」という声も聞こえてきました。

本校では『460愉快だプロジェクト』と称して、総合的な学習や宇都宮学のカリキュラムの中に地域学習を位置付けています。地域に足を運んだり、地域の行事に参加したりする活動には、地域の皆様のご協力が不可欠です。今回ニンジン収穫体験という貴重な場を提供していただいた小野口勝仁様、子どもたちを招待していただいた大谷資料館館長の大久保恭利様に心より感謝したいと思います。

そして5，6年生は学習発表。ともに1泊で出かけた「冒険活動教室」と「修学旅行」についてのグループ発表でした。PCを見事に使いこなす姿に驚きを隠せない保護者の方も少なくなかったようです。たくさんの方にご参加，ご参観いただきありがとうございました。



PTA お楽しみイベント

学年委員が中心となって「なかよし班対抗〇×クイズ」を企画してくださいました。「副校長先生の好きなデザートは？」など楽しい問題が15問。上位入賞者には大きな金メダルが贈呈されました。上級生のリーダーシップが発揮され楽しいイベントになりました。



学校へ泊まれない!のかい?!

4日の午後には魅力協のみなさんが「学校へ泊まれない!のかい?！」を企画してくださいました。ペットボトルロケット，リレー，バルーンアート，校内探検，サプライズ花火と盛りだくさん。地域のボランティア活動等に参画する，皆さんとの触れ合いから学ぶことも，宇都宮学の大切なねらいの一つです。



ゆいのき ミニ

運動会アンケート

速報版 34

R3.12.14

室田和宏

ご協力ありがとうございました！

先日の運動会の日程に関するアンケートではたくさんの皆様にご回答いただきありがとうございました。

平日が良い 60 どちらでも良い 44 土曜日が良い 17 という集計結果でしたので、平日実施の方向で計画を進めてまいります。全てのコメントをしっかりと読ませていただきましたが、どれも参考になる貴重なご意見ばかりでした。今後の学校運営に役立ててまいります。



ボランティアの皆さん

いつも子どもたちのためにありがとうございます。グリーンサポーター、食育指導士の保田先生、読み聞かせボラ

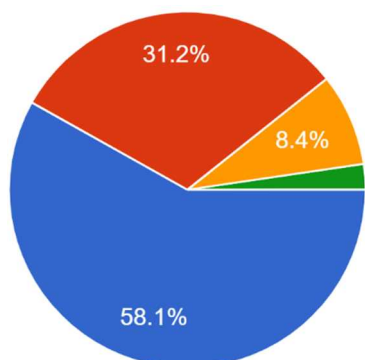


ンティアどんぐりの活動の様子です。コロナ禍で中断していたゲストティーチャーを招いての朝の活動が始まっています。「子どもたちの笑顔が力になります」と話してくださいませ。まごころを伝えましょう。

ンティアどんぐりの活動の様子です。コロナ禍で中断していたゲストティーチャーを招いての朝の活動が始まっています。「子どもたちの笑顔が力になります」と話してくださいませ。まごころを伝えましょう。

ゆいのき ミニ

令和3年を振り返って



2021 年もコロナに翻弄された 1 年になりました。9 月の緊急事態宣言が終わりに近づいたところ、40 分授業の午前中 5 時間という変則日課が、どの程度子どもたちの不安感につながっているか心配になり、全校生にアンケートをとってみました。「Q 午前中 5 時間の日課はどうですか。」回答は「よい 58.1%, まあよい 31.2%, あまりよくない 8.4%, よくない 2.3%」という結果でした。“5 時間分の授業が午前中にできてより頭が良くなるからいいと思います” “1 時間の時間が短いから集中できる” “友達と会える時間が少ないからいつも通りが良い” などの記述がありました。新しい日常の中で、子どもたちの間に「できることを工夫して取り組む」姿勢が育っているのはコロナ禍の収穫でした。と、今年を振り返りつつ、24 日の最後の朝会でどんな話をしようかと考えながらこの記事を書いています。M-1 グランプリで最年長優勝を飾ったお笑いコンビ“錦鯉”長谷川雅紀さんの話にしようか、新春にスタートを切る箱根駅伝か、父親になってから子どもと一緒に算数の勉強を始めて高校の数学まで手が届きかけているという身内の話か……。学校から帰った我が子に、何の話だったか聞いてみてください。(少しは記憶に残るような話ができていればよいのですが……。) また、ちょっとしたサプライズゲストも予定していますのでこちらも話題にしてみてください。

まだまだコロナへの警戒を弱めるわけにはいかない状況が続きますが、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。良いお年をお迎えください。

左上 体育委員会児童の話合いで、コロナ禍の長なわ大会をどのように工夫していくかが話し合われました。全員マスク着用、補助をする 6 年生は手袋を…場合によっては競技時間を短く…とさすがのアイデアが出されました。中上 人権週間に視聴した DVD の感想を各クラスの代表が発表しました。

右上 2 年生が 1 年生を招待して行ったおもちゃ大会。すっかりお兄さんお姉さんです。



下段は左から、6 年生から 5 年生へ想いを伝える修学旅行報告会、4 年生益子社会科見学、右 2 枚は中学校の先生を招いての国語、理科の“地域学校園乗り入れ授業”の様子です。

ゆいのき ミニ

UpsideDown Worldmap

速報版 36

R4.1.13

室田和宏

～向こうがわに見えるもの～



子どもたちの歓声が学校に戻り、令和4年がスタートしました。初めの朝会では、北と南が上下逆転した世界地図を紹介しました。普段見ている世界地図の形を当たり前のようにとらえていますが、地球の裏側から見える景色は相当違っているはず。物事を多様な視点から見つめなおすことの重要さと、フレッシュな気持ちで、新年の節目に自分なりの目標を持つことの大切さを話しました。

実は、この年末にコロナ禍で疎遠になっていた弟と久しぶりに会う機会がありました。プリント学習で有名な〇〇式で高校の数学を我が子に教えているのだとか。ん！？弟は私に輪をかけた勉強嫌い、数学は小学校レベルでストップしていたはず……。実は我が子と一緒にやっているうちに少しずつ分かるようになってしまったとのこと。物事を始めるのに遅すぎることはないのだと再認識しました。こんな話をした朝会は、今回もオンラインで各教室をつないでの実施でした。音声や映像が時々途絶えるなど、課題もありますが、子どもたちの反応や表情をなんとなく感じ取ることができるので、テレビ放送よりは距離感が縮まるような気がします。話し手である私のほうがこのような配信に慣れていないので、もう少し反応を確かめながら、互いのやり取りの機会を増やすなど、上達していかなければなりません。早速、今年の課題がひとつできました。



オミクロン株への備え・・・

まだまだ詳細が明らかになっていないオミクロン株。いずれにせよ、年齢にかかわらず感染力が強いことは間違いなく、学校そして子どもたちにとってはこれまで以上の警戒が必要です。マスクの着用、手洗いの励行、十分な換気、黙食での給食等、職員会議で再確認したところです。当面のところ、複数学年がともに活動する行事については実施を見合わせます。実は私自身がとても楽しみにしていたのですが、12日と19日に予定されていた縦割り班での長縄練習は中止（大会の実施については感染状況を見極めて検討します）。高学年が低学年のなわとび記録を計測する大会も、現状では実施できません。

ご家庭での体温の計測や、感染防止対策に引き続きご協力をお願いいたします。

そして、こんな時こそPTAから投げかけてもらった「シトラスリボンプロジェクト」の心がけ。コロナによる差別、誹謗中傷は地域から一掃しましょう。

ただいま、おかえりって
言いあえるまでに

みんなで広げよう、
シトラスリボンプロジェクト



Citrus
Ribbon

PROJECT

from ehime